

焼き物教室—参加者のこえ



作品を持ち寄って何か会を

大沢ハツ子さん
(油島・54歳)

昭和52年から毎年欠かさず参加しています。うまくできたり失敗したりしますが、自分だけのものを作るのがいいですね。それにいろいろな人たちと出会うことができるのも楽しいものです。今度、できた作品を持ち寄って、ぜひ何かやってみてほしいですね。



自分で作った茶わんで一服

島崎セツさん
(和納11区・54歳)

いつも家にいるせいか、こういう集まりはいいですね。童心にかえって何か作るとは実に楽しく、それになんといっても、できた茶わんでお茶を飲むのが今から楽しみです。そのうえ、いろいろな人たちと交流できることも有意義で楽しいですね。

自分だけの茶わんで味わう一服



楽しい雰囲気の中で有意義な講座内容で知られる公民館の婦人学級。数ある講座の中でもとくに学級生に人気のある焼き物教室が先月十五日、公民館で開かれました。参加した約三十人の学級生は、講師の早川孜子さんの指導を受けながら、ことしも抹茶茶碗(夏茶碗)の製作を開始。ある程度形の出来上がっている粘土茶碗をもとに、それぞれが自分の好みに合わせて形を作っていきます。形をつくるというよりも実際には削り器を使って粘土を削りとりていく作業とあって、学級生ならずとも実におもしろそう。「あらっ、ちよっと削りすぎたみたい」「少し形が悪かったかしら」などと話ながらもみなさん一生懸命、自分だけの茶碗づくりを行いました。ところで、この日作った茶碗は素焼きにされ、今月五日の二回目の教室でいよいよわらを塗って最後の仕上げを行います。きつと心を込めて作ったものだけに、それぞれ味のあるいい茶碗がたくさんできると思います。

ことしも

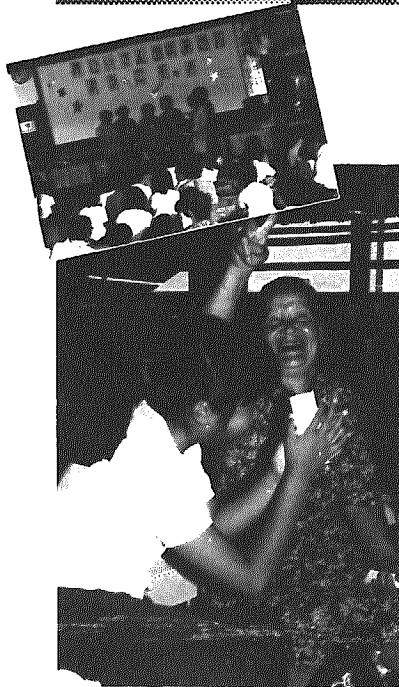
婦人学級

焼き物教室が評判

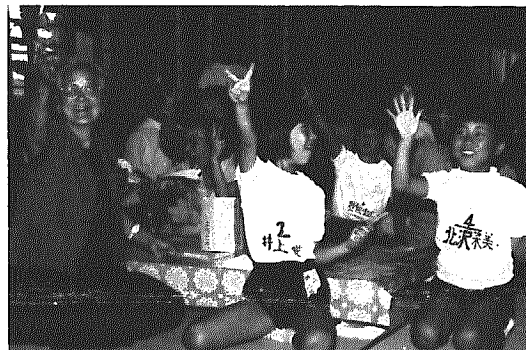
お祖母・孫ふれあいの会

ことしも大人気!!

屋号まで盛り込んで自己紹介



おばあちゃん、ジャンケンうまいね!



楽しいゲームで和気あいのふれあい会

「おじいちゃん、おばあちゃん、きょうはぼくたちと一緒に楽しく過ごそうよ」と先月十三日、間瀬小学校の児童(六十一人)と地区公民館の寿大学生(お年寄り約三十人)が参加して、楽しい「祖母・孫ふれあいの会」が開かれました。会場の屋内運動場には、「おじいさん、おばあさん、ようこそ!!」と歓迎幕まで用意され雰囲気は最高。子供たちの自己紹介コーナーでは、お年寄りにどこの子か分かるようにと、屋号まで盛り込んで発表。やさしい配慮にお年寄りも大喜び。その後、ゲームやプレゼントコーナー、会食(もちろん学校給食)などで世代を超えた楽しい心温まる交流をしました。

交歓会ひとこと感想

はじめは緊張、でもすぐ友達に



中野貴史くん
間瀬小学校
(4年生・10歳)

ほくは、ことし初めて参加したので、最初はちよっと緊張しました。でもすぐみんな友達になりました。みんなでゲームをしたり、ご飯を食べたり、海水浴もしました。柗窪小の友だちの泳ぐのがうまいのには驚きました。

キャンプファイヤーで大騒ぎ



阿部奈央子さん
間瀬小学校
(5年生・10歳)

ことしはじめて泊まりました。冬にも会っているの、すぐ仲よくなり、みんなでご飯を食べたり、学校のこと、家のことなどいろいろ話しました。それにキャンプファイヤーのときは、みんなでワイワイがやがや大騒ぎでした。

中学校でも交歓会があればなあ



宝輪佳世子さん
間瀬小学校
(6年生・11歳)

交歓会って楽しいですね。ことしも各家に分泊して柗窪小の人たちと話したり、ランプをしたりして夜遅くまで楽しみました。私は今年で最後ですが、いい思い出になりました。中学校でもこんなのがあればいいなあ。



名刺交換—分宿のグループごとに集まり、名前や顔を覚えるために名刺を交換。大人の名刺と違って子供たちのものはかわいいうさぎ形のもので、とってもすてきでした。

岩室基句特訓一夜の交歓会の楽しみであるキャンプファイヤーで行う岩室基句をPTAのお母さんたちから習う。手の動き、足の運びをよく見てね...



収穫は—いよいよ地引き網が手元に。魚がどれくらい入っているのか緊張の瞬間。でも結果は大きく期待を裏ざられた? ようでしたが、体験は貴重なものですね。

三日めの交歓(7月21日) みんな元気だね。今度は柗窪で...

きょうでいよいよ楽しい交歓会も最終日。九時に寺泊町の水族館を見学した後、間瀬小学校でお別れ昼食会をして三日間の楽しい交歓会を終わりました。見送りでは、スクールバスの窓をいっぱいにつけて見送りは、スクールバスの窓をいっぱいにつけて「間瀬小学校のみなさんありがとう。冬は今年度柗窪でね。みんな元気できようなら」と別れを惜しみながら手をいっぱい振り、午前十一時五十分、バスは東三条駅に向け出発しました。

夏の思い出—というのはいつまでも心に残るものですが、間瀬小学校の子供たちにとっても柗窪小学校の子供たちにとっても本当に楽しい三日間の交歓会だったと思います。こんな体験は一生涯、子供たちの心の中に強く焼き付き貴重な経験としていつまでも心に残ると思います。ところで、子供たちってホント不思議ですね。初対面であろうとなかろうと、すぐ打ち解け、以前からの親しい友人のようになるのですから...。こんな伸び伸びとした交流が地域ぐるみの輪に広がり、いろいろな面で生かしていけたら最高ですね。